

盛岡市立繫中学校の閉校について

平成31年2月13日

教育委員会

1 趣旨

生徒数が減少している盛岡市立繫中学校について、生徒のより良い教育環境を確保するため、複式学級の解消について保護者及び地域住民と協議してきたところ、平成31年度末での閉校について合意形成が図られたことから、報告するものである。

2 経緯

- (1) 保護者及び地域住民を対象に、平成25年7月から30年12月まで計11回の説明会・懇談会を開催し、意見交換を行った。
- (2) 平成30年11月13日付けで、つなぎ町内会長及び盛岡市立繫小中学校PTA会長の連名により「盛岡市立繫中学校の閉校に関する要望書」の提出があった。
- (3) 平成31年1月15日、地域住民を対象に、繫中学校閉校に係る説明会を開催した。

3 要望書

(1) 主な内容

- ア 閉校事業に係る補助金の交付
- イ 繫中学校については、2020年3月末日まで存続させること。
- ウ 繫中学校の生徒については、大宮中学校に通学させること。

(2) 要望書 別紙のとおり。

4 今後の予定

- ・平成31年10月 盛岡市立繫中学校の閉校について教育委員会定例会に付議
- ・平成31年12月 盛岡市立学校に関する条例の一部改正の議案を市議会定例会に提出
- ・平成32年3月 盛岡市立繫中学校閉校式を開催

5 生徒数の推移

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度(予定)
生徒数	19人	16人	13人	7人	9人

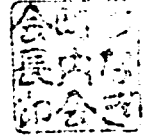
(写)

平成 30 年 11 月 13 日

盛岡市長 谷藤 裕明 様

つなぎ町内会

会長 石井 幸夫



盛岡市立繫小中学校

PTA会長 高橋 但馬



盛岡市立繫中学校の閉校に関する要望書

盛岡市立繫中学校は、昭和 22 年の開校以来、70 年余りの間、地域に密着した中学校として、小規模校のよさを活かしながら、さまざまな成果をあげて参りました。しかしながら、繫地区においては、少子化が極めて顕著であり、今後更に生徒が減少する見込みであります。

今般、盛岡市教育委員会の説明を受け、生徒にとってより良い教育環境はどうあればよいかについて、保護者及び地域で話し合ってきました。その結果、誠に残念至極ではありますが、生徒の将来を考え、保護者及び地域住民の総意として「閉校」もやむなしという結論に至り、下記のとおり要望事項をまとめました。

なお、閉校に当たりまして、盛岡市に検討していただきたい事項を別紙のとおりとしましたので、閉校事業に係る補助金の交付と併せて、宜しく御検討くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 繫中学校について、2020 年 3 月末日まで存続させること。
- 2 繫中学校の生徒については、繫中学校閉校後は、大宮中学校に通学させること。



(別紙)

盛岡市立繫中学校閉校に関する検討依頼事項

- 1 統合のスムーズな移行について
本校生徒の大宮中学校への学校生活・学習等の移行がスムーズに進むように、合同学習や行事等での交流などについて御配慮をお願いいたします。
- 2 生徒の通学手段の確保について
繫中学校の閉校に伴い、大宮中学校への通学手段（スクールバス）を確保するとともに、安全運行についても十分な配慮をお願いいたします。
- 3 繫中学校施設の活用について
閉校後の繫中学校の校舎について、地域住民が利用できる施設として有効活用図るよう御配慮をお願いいたします。
- 4 その他
統合を進める際に生じる様々な面について、御指導・御支援・御配慮をお願いいたします。